



園だより

令和3年12月1日発行
わさだりすの森保育園



12月号



早いもので12月・・・あつという間に今年最後の月になりました。みなさまにとっては、どのような一年でしたでしょうか。今年もコロナウイルス感染症に振り回されながらも新しい生活様式にも少しずつ慣れてきましたね。特にマスクについては、相手の表情が読み取りづらかったり、マスクで顔が見えないことが、不便だけでなく、子どもの脳の発達にも影響があるかもしれないという事が言われています。同時にコミュニケーションにも影響がでることもあるそうです。マスクがなくても安心して過ごせる日がくることが望ましいのですが、感情を身体を使って伝えることが、有効な方法としても提案されています。うれしかったら「やったー」悲しかったら「悲しい」と表情が見えない分、いつも以上にボディランゲージを使ってコミュニケーションをとるのも一つの工夫だと聞きました。子どもたちの成長は、日々刻々と進んで待ってけませんよね。大人の私たちが積極的に表情や気持ちを伝え合う機会をつくり、心の距離を近づけていくことがこのご時世の子どもたちの成長に必要なのかもしれないですね。

今月も どうぞよろしくお願い致します。

お知らせ・お願い



12月3日(金) 内科検診があります。

14時半より実施予定です。
当日はお休みのないようにご協力おねがいします。

12月18日(土) は生活発表会です。

3部に分かれて実施する予定です。
1部・・・ひよこ組 うさぎ組
2部・・・こあら組 ぱんだ組
3部・・・くま組 きりん組 午前中終了予定
開始時間や登園時間等の詳細は
後日お知らせいたします。

今月の行事予定表						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3 内科検診 14時半～	4	5
6	7 お花の教室	8	9	10	11	12
13	14	15 食育指導 (3.4.5歳児)	16 避難訓練	17	18 生活発表会	19
20	21	22	23 誕生日会	24 クリスマス会	25	26
27	28 御用納め	29	30	31		

子どもたちが幸せに育つために一番大切なこと・・・

それは自己肯定感です。自己肯定感を育てる為に必要なこと。

それは褒めることだそうです。

褒めるための4つの方法を紹介します。

- ①即時性・・・その場で褒める
- ②多様性・・・いろんな場面で褒める
- ③明示性・・・具体的に褒める
- ④間欠性・・・何時もではなく適切な間隔で褒める

分かっている褒める事は意外と難しい・・・

褒める練習も必要だそうです。そんな方におすすめの一冊です。



漫画仕立てになっ
ていてさりと読め
る一冊です。

先月末より0・1歳児の異年齢交流保育を開始いたしました。

今年はコロナウイルスの関係で時期が下がってしまいましたがようやく開始出来るようになり子どもたちの成長がますます楽しみです。

大人がやってあげる教えるではなく、子ども自らが環境に働きかけ自主的に行動する事で子ども同士が育ちあう環境をこれからも用意していきたいと思っております。0・1歳児さんともに登園、降園時はうさぎ組の方へお越しください。また、分からない事などがあれば職員の方へお尋ねください。

新年に保育園より年賀状を届けます。

都合のわるい方は12/10までにお知らせ下さい。

